



議会要覧



市議会議場風景

令和6年4月

新座市議会

〒352-8623 埼玉県新座市野火止一丁目1番1号 TEL 048-477-7367 (直通) FAX 048-477-7605
Eメール gikai@city.niiza.lg.jp

目 次

I	市 勢		
1	新座の歩み	1
2	現況	2
3	市制施行	2
4	面積	2
5	人口	2
6	世帯数	2
7	産業別就業人口	3
8	都市形態	3
9	都市宣言等	3
10	市章、市の木、市の花	3
11	友好都市との交流	3
12	財政状況	4
II	議会構成		
1	議員数	7
2	定数条例の制定	7
3	現議員の任期	7
4	党・会派別議員数	7
5	年齢別、当選回数別	7
6	委員会	8
III	議会運営		
1	会議	10
IV	議会の活動		
1	定例会・臨時会開催状況	12
2	常任委員会等開催状況	12
3	付議件数	12
4	議決状況	13
5	休日議会開催状況	13
6	議場コンサート開催状況	13
7	議員提出議案提出状況	14
8	常任委員会政策研究	14
9	常任委員会等視察状況	15
10	視察来訪状況	16
11	議員研修会開催状況	16
12	市議会の広報	17
V	議会費		
1	議員報酬等	19
2	費用弁償	19
3	政務活動費	19
4	議会運営委員会行政視察旅費	20
5	常任委員会行政視察旅費	20
6	議会予算	20
VI	議会事務局		
1	機構	21
2	事務分掌	21
VII	資 料		
1	歴代議長	22
2	歴代副議長	23
3	市議会議員	24
4	新座市議会インターネット中継 アクセス件数	25
5	新座市行政組織図	26

I 市勢

1 新座市の歩み



新座市は、柳瀬川・黒目川沿いに開けた沖積低地と、そこに挟まれた野火止台地からなり、古くから居住の場のみならず、宿場や交通の要所として栄え、時代の流れとともに大きな発展をしてきました。

市域には、旧石器時代から戦国時代に至るまで両河川流域を中心に100か所余りの遺跡があり、弥生時代には河川流域に水田が開かれ、古墳時代から奈良・平安時代には広く人の居住していたことが確認されています。

その頃新座の周辺では、律令政治により先進文化を持つ新羅人の政治的移住が行われていましたが、758(天平宝字2)年武蔵国に新羅郡が設置され、その後新倉郡、さらに新座郡と名称を変えますが、本市の名はその歴史的名称に由来するものです。

やがて、武蔵武士の台頭から片山郷の出身である片山氏が、鎌倉時代から南北朝時代にかけて黒目川流域を中心に活躍します。

その後、徳川家康が江戸幕府を開府して近世になると、江戸の近郊という地理的・政治的な要因から河川や街道が整備されて人口も増加し、市の南部地域は江戸幕府の旗本(片山7騎等)の知行地や天領として、また北部地域は川越藩領や平林寺領が入り組んだ形態となっていました。

特に、江戸時代の初期に当時江戸幕府の老中だった川越藩主の松平伊豆守信綱が、江戸の生活用水として引かれた玉川上水からの分水権を得て、野火止台地の開発のために野火止用水を開削したことは有名です。

また、これに伴って1663(寛文3)年には松平氏が菩提寺として本願していた平林寺を、信綱の子である輝綱が現在の埼玉県さいたま市岩槻区から野火止の地に移しました。

この平林寺は、首都近郊では希少となった、ナラやクヌギなどの植生による広大な境内林があり、昭和43年には国の天然記念物に指定されています。

明治期には町村合併により、10村が片山村に、また4村が大和田町となり、昭和30年3月に両町村が合併して新座町となりました。その後、都市化と共

に人口の急増が始まり、昭和45年の国勢調査により、人口が7万7千人余りとなり、埼玉県で30番目の市として誕生しました。

2 現況

本市は、埼玉県の最南端に位置し、東は朝霞市、南は東京都練馬区、西東京市及び東久留米市、西は東京都清瀬市及び埼玉県所沢市、北は埼玉県入間郡三芳町及び志木市と行政境を有し、総面積は22.78km²、都心から25km圏内に位置しています。

市域の北側に東武東上線「志木駅」、中央部にJR武蔵野線「新座駅」が開設されているほか、近隣としての南側に西武池袋線「ひばりヶ丘駅」、「清瀬駅」等の私鉄駅があり、市民等の通勤、通学の足として鉄道網が整備されています。

また、市立小学校17校、市立中学校6校、私立中学校2校、県立高等学校3校、私立高等学校2校、私立大学3校を有する文教都市であり、人口約16万5千人を擁する県南西部の中堅の住宅都市として発展を遂げています。

3 市制施行 昭和45年11月1日

4 面積 22.78km²

「全国都道府市区町村別面積調」(令和6年1月1日国土交通省国土地理院)

都市計画区域 22.78km²(令和6年4月1日現在)

市街化区域 13.82km²

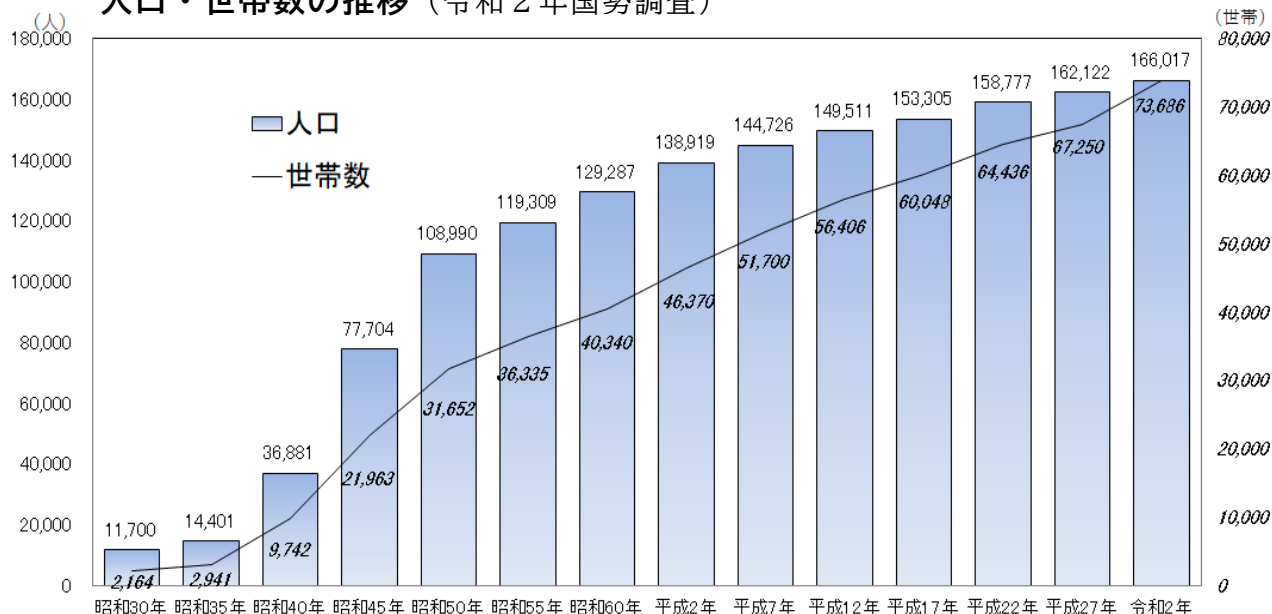
市街化調整区域 8.96km²

5 人口 住民基本台帳人口 166,038人(令和6年4月1日現在)

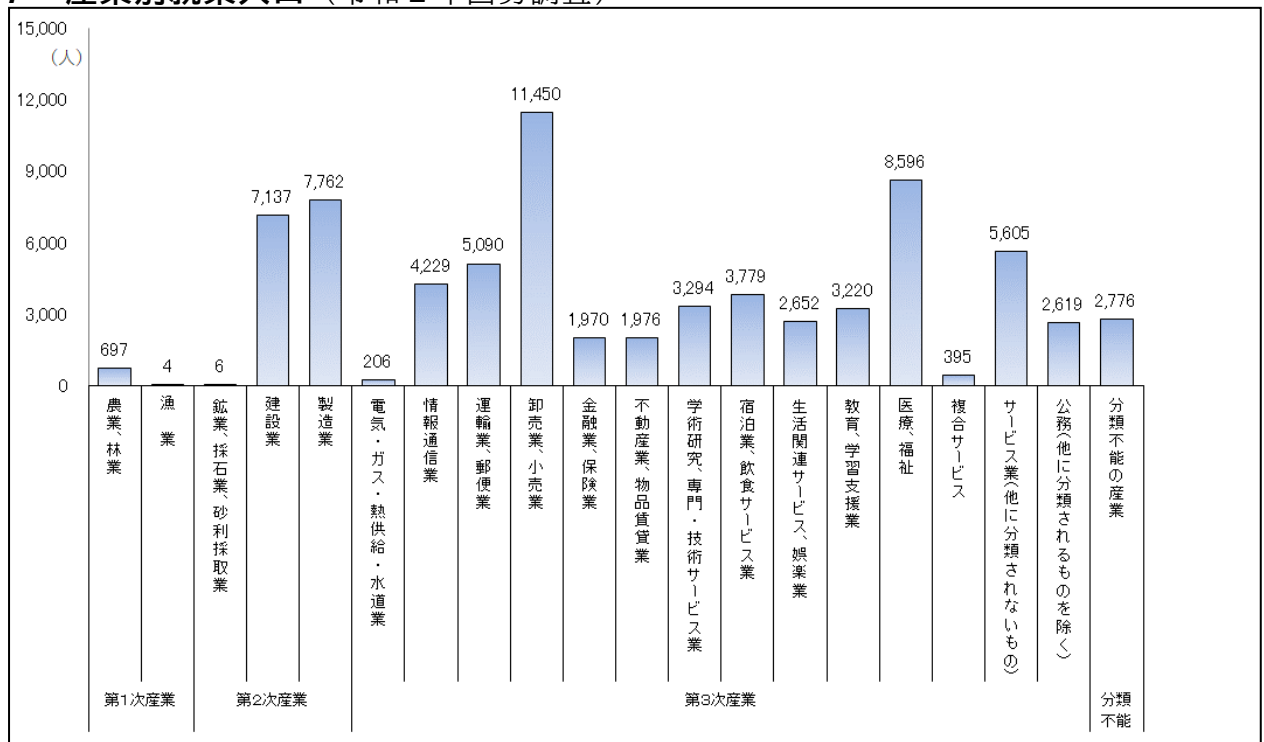
0~14歳	15~29歳	30~44歳	45~59歳	60~74歳	75~89歳	90歳~	合計
20,114	24,725	29,463	39,980	26,576	22,830	2,350	166,038

6 世帯数 住民基本台帳世帯 79,578世帯(令和6年4月1日現在)

人口・世帯数の推移(令和2年国勢調査)



7 産業別就業人口（令和2年国勢調査）



8 都市形態 住宅都市

- 9 都市宣言等
- 新座市交通安全都市宣言 (昭和55年11月1日)
 - 新座市健康平和都市宣言 (昭和63年6月4日)
 - にいざ福祉のまちづくり宣言 (平成7年7月2日)
 - 新座市人権尊重都市宣言 (平成7年11月1日)
 - 新座市生涯学習都市宣言 (平成12年11月1日)
 - 新座市男女共同参画都市宣言 (平成13年11月1日)
 - 新座市ゼロカーボンシティ宣言 (令和4年5月20日)
 - こどもまんなか応援サポーター宣言 (令和6年4月11日)

10 市章 (昭和45年11月14日)、市の木、市の花 (昭和52年11月1日)



●市章



●市の木 (モミジ)



●市の花 (コブシ)

11 友好都市との交流

- (1) 栃木県那須塩原市 (旧・西那須野町)
- (2) 新潟県十日町市 (旧・中里村)
- (3) フィンランド共和国ユヴァスキュラ市
- (4) 中華人民共和国済源市
- (5) ドイツ連邦共和国ノイルッピン市

1 2 財政状況

(1) 予算総括表

(単位：千円、%)

会 計		令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		増減率
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
一 般 会 計		59,257,000	59.7	56,743,000	58.7	4.4
特 別 会 計	国民健康保険事業	14,005,100	14.1	13,918,044	14.4	0.6
	介護保険事業	12,612,450	12.7	12,343,078	12.8	2.2
	後期高齢者医療事業	2,623,410	2.7	2,384,972	2.5	10.0
	新座駅北口土地 区画整理事業	1,284,188	1.3	1,205,680	1.2	6.5
	小 計	30,525,148	30.8	29,851,774	30.9	2.3
水 道 事 業 会 計		4,074,044	4.1	4,477,041	4.6	△ 9.0
公 共 下 水 道 事 業 会 計		5,403,323	5.4	5,566,938	5.8	△ 2.9
合 計		99,259,515	100.0	96,638,753	100.0	2.7

(令和6年度予算概要2頁「各会計当初予算額の推移」を加工して作成)

(2) 一般会計歳入歳出予算比較表

歳入

(単位：千円、%)

款		令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		増 減 率
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	
1	市 税	25,831,303	43.6	25,466,523	44.9	1.4
2	地 方 譲 与 税	249,000	0.4	246,000	0.4	1.2
3	利 子 割 交 付 金	8,000	0.0	10,000	0.0	△ 20.0
4	配 当 割 交 付 金	110,000	0.2	130,000	0.2	△ 15.4
5	株式等譲渡所得割交付金	110,000	0.2	180,000	0.3	△ 38.9
6	法 人 事 業 税 交 付 金	240,000	0.4	220,000	0.4	9.1
7	地 方 消 費 税 交 付 金	3,400,000	5.7	3,400,000	6.0	0.0
8	環 境 性 能 割 交 付 金	40,000	0.1	30,000	0.1	33.3
9	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	227,077	0.4	230,935	0.4	△ 1.7
10	地 方 特 例 交 付 金	200,000	0.3	230,000	0.4	△ 13.0
11	地 方 交 付 税	3,100,000	5.2	2,800,000	4.9	10.7
12	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	15,122	0.0	17,716	0.0	△ 14.6
13	分 担 金 及 び 負 担 金	380,944	0.6	596,609	1.1	△ 36.1
14	使 用 料 及 び 手 数 料	588,306	1.0	639,523	1.1	△ 8.0
15	国 庫 支 出 金	11,475,566	19.4	10,760,215	19.0	6.6
16	県 支 出 金	4,447,802	7.5	4,277,183	7.6	4.0
17	財 産 収 入	175,816	0.3	730,204	1.3	△ 75.9
18	寄 附 金	12,805	0.0	18,005	0.0	△ 28.9
19	繰 入 金	3,124,916	5.3	2,617,005	4.6	19.4
20	繰 越 金	1,000,000	1.7	1,000,000	1.8	0.0
21	諸 収 入	630,243	1.1	638,982	1.1	△ 1.4
22	市 債	3,890,100	6.6	2,504,100	4.4	55.3
歳 入 合 計		59,257,000	100.0	56,743,000	100.0	4.4

(令和6年度新座市一般会計予算書14-15頁「歳入歳出予算事項別明細書」を加工して作成)

歳出

(単位：千円、%)

款	年度	令和6年度		令和5年度		増減率
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	
1	議会費	318,837	0.5	315,417	0.5	1.1
2	総務費	4,458,753	7.5	5,472,930	9.6	△ 18.5
3	民生費	31,016,177	52.3	29,316,494	51.7	5.8
4	衛生費	3,894,274	6.6	3,727,811	6.6	4.5
5	労働費	254	0.0	256	0.0	△ 0.8
6	農林水産業費	59,907	0.1	58,276	0.1	2.8
7	商工費	154,357	0.3	140,404	0.2	9.9
8	土木費	5,057,730	8.5	4,716,223	8.3	7.2
9	消防費	1,959,361	3.3	1,746,918	3.1	12.2
10	教育費	7,564,040	12.8	6,274,243	11.1	20.6
11	公債費	4,673,310	7.9	4,874,028	8.6	△ 4.1
12	予備費	100,000	0.2	100,000	0.2	0.0
歳出合計		59,257,000	100.0	56,743,000	100.0	4.4

(令和6年度新座市一般会計予算書 16-17頁 歳入歳出予算事項別明細書を加工して作成)

(3) 歳出性質別経費の状況

(単位：千円、%)

性質	年度	令和6年度		令和5年度		増減率
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	
義務的経費		32,647,071	55.1	31,752,637	56.0	2.8
人件費		8,623,245	14.5	8,283,796	14.6	4.1
扶助費		19,350,516	32.7	18,594,813	32.8	4.1
公債費		4,673,310	7.9	4,874,028	8.6	△ 4.1
投資的経費		4,454,605	7.5	2,611,262	2.0	70.6
その他の経費		22,055,324	37.2	22,279,101	39.3	△ 1.0
物件費		8,212,025	13.9	7,816,697	13.8	5.1
維持補修費		763,370	1.3	695,421	1.2	9.8
補助費等		6,999,621	11.8	7,013,475	12.4	△ 0.2
積立金		427,543	0.7	1,531,611	2.7	△ 72.1
投資及び出資金		26,934	0.0	24,027	0.0	12.1
貸付金		1,200	0.0	12,940	0.1	△ 90.7
繰出金		5,624,631	9.5	5,184,930	9.1	8.5
予備費		100,000	0.2	100,000	0.2	0.0
合計		59,257,000	100.0	56,743,000	100.0	4.4

(令和6年度新座市一般会計歳入予算説明書・一般会計事業別予算説明書 52-53頁を加工して作成)

(4) 自主財源比率・依存財源比率の推移

(単位：%)

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
自主財源比率	55.3	50.4	43.1	57.6	59.1
依存財源比率	44.7	49.6	56.9	42.4	40.9

II 議会構成

1 議員数（令和6年4月1日現在）

- (1) 条例定数……………26人
 (2) 現員数……………26人（男性14人・女性12人）

2 定数条例の制定（新座市議会の議員の定数を定める条例）

- (1) 公布 平成19年10月1日
 (2) 施行 平成19年10月1日
 （平成20年2月17日執行の一般選挙から適用）

3 現議員の任期

令和6年2月26日～令和10年2月25日

4 党・会派別議員数（単位：人）

令和6年4月1日現在

党派 会派	公明党	日 本 共 産 党	参 政 党	国 民 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属	合 計
未来を創る会			1	1		5	7
自民・維新の会					1	4	5
公 明 党	7						7
市民と語る会						2	2
日本共産党		5					5
合 計	7	5	1	1	1	11	26

5 年齢別、当選回数別

令和6年4月1日現在

当選回数 年齢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合 計
25～29 歳											0
30～39 歳	1	1									2
40～49 歳	2	1	2		1						6
50～59 歳	1	1		1	1	1					5
60～69 歳	1	2	1	3			1				8
70 歳～		2			1	1			1		5
合 計	5	7	3	4	3	2	1	0	1	0	26

※ 年少：35歳 年長：81歳 平均：57.5歳

6 委員会

(1) 常任委員会

令和6年4月1日現在

名称	定数	所管事項
総務常任委員会	6	一般会計のうち歳入に関する事項 総合政策部所管に関する事項 総務部所管に関する事項 財政部所管に関する事項 危機管理室所管に関する事項 出納室所管に関する事項 選挙管理委員会に関する事項 公平委員会に関する事項 監査委員に関する事項 固定資産評価審査委員会に関する事項 他の常任委員会の所管に属さない事項
文教生活常任委員会	7	教育委員会所管に関する事項 市民生活部所管に関する事項 農業委員会所管に関する事項
厚生常任委員会	7	総合福祉部所管に関する事項 こども未来部所管に関する事項 いきいき健康部所管に関する事項
建設常任委員会	6	まちづくり未来部所管に関する事項 インフラ整備部所管に関する事項

(2) 特別委員会

名称	定数	付託事項等
都市高速鉄道12号線特別委員会	12	都市高速鉄道12号線の延伸について
議会改革特別委員会	13	議会改革等に関する調査研究について

(3) 議会運営委員会

ア 定数 7人（新座市議会委員会条例：令和6年2月28日一部改正施行）

イ 任期 4年

委員は、2人以上の会派の所属議員数により選出されるが、副議長及び1人会派の議員は、委員外議員として出席する。

ウ 選出基準

会派構成議員数

(ア) 2～6人……………1人

(イ) 7～13人……………2人

(ウ) 14人以上……………3人

(4) その他

ア 党・会派代表者会議（新座市議会会議規則第166条：協議等の場）

各会派間の意思の調整を図るため、議長、副議長並びに党及び会派の代表者によって構成し、必要に応じて開催する。

(ア) 改選後の議会運営委員会委員の選出に関する事。

(イ) 議員室の割振りに関する事。

(ウ) 議会運営委員会の協議事項に属さない事。

イ 全員協議会（新座市議会会議規則第166条：協議等の場）

行政上の諸問題として、議会が知っていなければならない問題や突発事件について、議会として緊急に対策を立てるため協議したい場合、あるいは市長からの要請により、必要があると認めた場合に議長が招集し、議員全員をもって構成する。

Ⅲ 議会運営

1 会議

(1) 会期の内定

会期は付議事件等を考慮し、議会運営委員会において協議の上、内定する。議会運営委員会の開催時期は、議会招集日のおおむね3日前に開催する。

(2) 定例会の日程

開会 → 会議録署名議員の指名 → 会期の決定 → 諸般の報告 → 市長提出議案上程及び説明 → 議案調査（2日間） → 市長提出議案に対する質疑 → 委員会付託 → 委員会審査 → 一般質問 → 議案調査（1日間） → 委員長報告・質疑・討論・採決 → 請願・陳情の委員長報告・質疑・討論・採決 → 議員提出議案上程・説明・質疑・討論・採決 → 閉会中の継続審査（調査）申出 → 閉会

(3) 本会議

ア 会議時間

(ア) 午前9時参集

(イ) 午前9時30分開議～午後5時延会・散会

イ 議案の付託方法

(ア) 条例案 所管の常任委員会に付託

(イ) 予算案 所管の常任委員会に分割付託

(ウ) 決算案 所管の常任委員会に分割付託

(エ) その他の議案 所管の常任委員会に付託又は全体会議

ウ 委員会付託を省略することを例とする案件

(ア) 人事等に関する同意案件

(イ) 専決処分等の承認案件

(ウ) その他議会運営委員会が認めた案件

(エ) 議員提出議案

エ 動議

(ア) 一般動議

3人以上の賛成者（提出者を含む。）がなければ議題とすることができない。

(イ) 修正の動議

地方自治法第115条の3の規定によるもの以外のものについては、3人以上の賛成者（提出者を含む。）が連署して、議長に提出しなければならない。

オ 請願・陳情の取扱い

議会運営委員会開催日前日までに議長に提出されたものは、その会期中に委員会に付託し、審査に付す。また、会期中に提出されたものは、閉会中の委員会に付託し、継続審査の申出をする扱いとし、それ以後のものは次期定例会の審査に付す。陳情は、請願の例により処理する。

(4) 傍聴

ア 本会議

- (ア) 新座記者クラブ加盟の記者
社名入り名札着用の上、自由に傍聴することができる。
- (イ) 上記以外の方
受付票に必要事項を記入の上、傍聴券の交付を受け傍聴することができる。
- (ウ) 録音、写真、ビデオ等の撮影
所定の申請書により申出をし、議長の許可を得る（フラッシュは原則として使用禁止）。
- (エ) 傍聴席
一般席：62人 報道関係：8人 その他：親子傍聴室あり

イ 委員会

本会議と同様の手続により、傍聴及び録音、写真、ビデオ等の撮影を行うことができる（撮影は委員長の許可を得る。）。

(5) 発言

ア 通告の要・否

- (ア) 通告を要するもの……一般質問
- (イ) 通告を要しないもの……上記以外。ただし、通告した者の発言順序を優先する。

イ 質問・質疑の方法

- (ア) 一般質問
 - a 質問は質問席で行う。
 - b 執行部答弁は、市長及び副市長のみ1回目は演壇で行い、2回目からは自席で行うこととし、部長等は自席で行う。
- (イ) 質疑
 - a 質疑は質問席で行う。
 - b 執行部答弁は、市長及び副市長のみ演壇で行い、部長等は自席で行う。
 - c 委員長答弁は、委員長席で行う。ただし、一般会計予算・決算の分割付託に関わる答弁は全て演壇で行う。
 - d 回数は1人3回までとする。
 - e 議案に対する質疑は、所属の委員会の所管に関するものは行わないこととしている。

ウ 一般質問（個人質問）

- (ア) 質問通告の時期 定例会開催前の議会運営委員会開催日の土・日・休日を除く2日前の正午まで
- (イ) 質問者数 制限なし
- (ウ) 質問回数 制限なし
- (エ) 質問時間 1人45分以内（答弁を含めない。）。1回目は25分以内とし、2回目以降は20分以内とする。また、関連質問は許可しないこととしている。
- (オ) 質問順序 通告順
- (カ) 質問方法 一問一答方式及び多問多答（一括質問一括答弁）方式のどちらでも可能

IV 議会の活動（令和5年）

1 定例会・臨時会開催状況（令和5年1月から令和5年12月末日まで）

種別	区分	会期			開催日数	一般質問者数	傍聴者数
		開会日	閉会日	日数			
定例会	第1回	2月20日	3月24日	33日間	14日	23名	59名
	第2回	5月31日	6月21日	22日間	9日	24名	46名
	第3回	8月30日	9月27日	29日間	13日	25名	40名
	第4回	11月27日	12月15日	19日間	10日	25名	77名
合	計			103日間	46日	97名	222名

2 常任委員会等開催状況（令和5年1月から令和5年12月末日まで）

名称	開催日数			行政視察日数	合計	傍聴者数	
	会期中	閉会中	小計				
常任委員会	総務常任委員会	8日	2日	10日	2日	12日	3名
	文教生活常任委員会	8日	2日	10日	3日	13日	8名
	厚生常任委員会	8日		8日	2日	10日	11名
	建設常任委員会	8日	3日	11日	2日	13日	19名
特別委員会			1日	1日		1日	
	都市高速鉄道12号線特別委員会		1日	1日		1日	
議会運営委員会	11日	9日	20日	1日	21日		
党・会派代表者会議	2日		2日		2日		
全員協議会	5日		5日		5日		
合	計	50日	17日	67日	10日	77日	41名

3 付議件数（令和5年1月から令和5年12月末日まで）

（単位：件）

種別	区分	市長提出						議員提出等						その他			合計	
		条例	予算	決算	専決	その他	小計	条例	規則	意見書	決議	動議	その他	小計	請願	陳情		小計
定例会	第1回	19	17			1	37			3	1	2		6		6	6	49
	第2回	6	3		3	9	21	1		3				4		3	3	28
	第3回	2	6	8		7	23	1		5				6			0	29
	第4回	10	9			6	25	2	1	10				13		8	8	46
合	計	37	35	8	3	23	106	4	1	21	1	2	0	29	0	17	17	152

4 議決状況（令和5年1月から令和5年12月末日まで）

（単位：件）

		可 決	否 決	認 定	認 定 し な い	承 認	承 認 し な い	同 意	同 意 し な い	採 択	趣 旨 採 択	不 採 択	継 続	取 り 下 げ 承 認	取 り 下 げ 承 認 し な い	議 決 に 至 ら ず	合 計
市長提案	条 例	37															37
	予 算	35															35
	決 算			8													8
	専 決					3											3
	そ の 他	15						8									23
	小 計	87		8		3		8									106
議員提案等	条 例	2	2														4
	規 則	1															1
	意 見 書	8	13														21
	決 議	1															1
	動 議		2														2
	そ の 他																0
小 計	12	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
その他	請 願																0
	陳 情									6		9		2			17
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	9	0	2	0	0	17
合 計	99	17	8	0	3	0	8	0	6	0	9	0	2	0	0	152	

5 休日議会開催状況

開催日	議事内容	質問者数	傍聴者数	備考
平成26年6月22日（日）	一般質問	3名	43名	正式実施第8回
平成27年6月14日（日）	一般質問	3名	47名	正式実施第9回
平成28年6月12日（日）	一般質問	3名	47名	正式実施第10回
平成29年6月11日（日）	一般質問	3名	150名	正式実施第11回
平成30年6月10日（日）	一般質問	3名	181名	正式実施第12回
令和元年6月9日（日）	一般質問	3名	79名	正式実施第13回
令和2～5年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送り		—	—	—

6 議場コンサート開催状況（休日議会の休憩時間に開催）

議場コンサートを開催して、市民の皆さんに議場へ足を運んでいただき、市議会への関心を高めるとともに、開かれた議会・親しまれる議会を目指しています。

開催日	コンサート内容等	(傍聴者数)
平成26年6月22日（日）	ムジークガルテントリオ	43名
平成27年6月14日（日）	十文字学園女子大学吹奏楽部	47名
平成28年6月12日（日）	立教大学JAZZ研究会	47名
平成29年6月11日（日）	東野小学校金管バンドGreen	150名
平成30年6月10日（日）	ボサノヴァミュージシャン青木カナ氏	181名
令和元年6月9日（日）	新座少年少女合唱団	79名
令和2～5年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送り		—

7 議員提出議案提出状況（令和5年1月から令和5年12月末日まで）

提出年月日	件名	議決年月日	結果
第1回定例会	R5.3.16	消費税を廃止することを求める意見書	R5.3.24 否 決
	R5.3.16	「原発回帰」方針を撤回し、再生可能エネルギーの本格的な推進を求める意見書	R5.3.24 否 決
	R5.3.16	マイナンバーカードの普及率を地方交付税に反映させないよう求める意見書	R5.3.24 否 決
	R5.3.23	議案第20号 令和5年度新座市一般会計予算の組み替えを求める動議	R5.3.23 否 決
	R5.3.23	議案第20号 令和5年度新座市一般会計予算に対する附帯決議	R5.3.23 原案可決
	R5.3.24	陳情第2号を趣旨採択とする動議	R5.3.24 否 決
第2回定例会	R5.6.19	新座市議会議員の請負の状況の公表に関する条例	R5.6.21 原案可決
	R5.6.19	消費税を廃止しインボイス制度を中止することを求める意見書	R5.6.21 否 決
	R5.6.19	教職員の長時間過密労働の解消を求める意見書	R5.6.21 否 決
	R5.6.19	保険証廃止・改定マイナンバー法の運用をやめ、立ち止まって検証することを求める意見書	R5.6.21 否 決
第3回定例会	R5.9.21	新座市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	R5.9.27 否 決
	R5.9.21	消費税廃止を求める意見書	R5.9.27 否 決
	R5.9.21	原発汚染水（アルプス処理水）の海洋放出の即時中止を求める意見書	R5.9.27 否 決
	R5.9.21	県水道料金20%引き上げ試算を見直し、料金引き上げを回避することを求める意見書	R5.9.27 否 決
	R5.9.21	国民健康保険被保険者の大幅負担増につながる県国保運営方針案（第3期）の撤回を求める意見書	R5.9.27 否 決
	R5.9.21	難病・長期慢性疾患・小児慢性特定疾患の総合的な推進を求める意見書	R5.9.27 原案可決
第4回定例会	R5.12.7	新座市議会委員会条例の一部を改正する条例	R5.12.15 原案可決
	R5.12.7	新座市議会会議規則の一部を改正する規則	R5.12.15 原案可決
	R5.12.12	国の負担による学校給食費の無償化を求める意見書	R5.12.15 原案可決
	R5.12.12	認知症との共生社会の実現を求める意見書	R5.12.15 原案可決
	R5.12.12	医療・介護・障がい福祉分野における処遇改善を求める意見書	R5.12.15 原案可決
	R5.12.12	食品ロス削減への国民運動の更なる推進を求める意見書	R5.12.15 原案可決
	R5.12.13	消費税を廃止することを求める意見書	R5.12.15 否 決
	R5.12.13	国連による障害者権利条約に関する改善勧告の内容に適した「障害者基本法等の改正を求める」意見書	R5.12.15 原案可決
	R5.12.13	ガザ攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力を求める意見書	R5.12.15 原案可決
	R5.12.13	「質の高い公教育」に向けた教職員の人材確保を求める意見書	R5.12.15 原案可決
	R5.12.13	介護保険制度の改善と介護従事者の処遇改善を求める意見書	R5.12.15 否 決
	R5.12.13	オスプレイ墜落事故の原因究明と飛行停止、全面撤去を求める意見書	R5.12.15 否 決
	R5.12.15	議案第82号 新座市営墓園条例の一部を改正する条例の修正案	R5.12.15 否 決

8 常任委員会政策研究

報告年	委員会名	研究テーマ
令和元年	総務常任委員会	「災害から命と財産を守るまちづくり」 ～自主防災活動の取り組みについて～
	文教生活常任委員会	SDGsについて
	厚生常任委員会	中高年のひきこもり支援について
	建設常任委員会	「溢水対策」 ～集中豪雨などによる浸水被害について～
令和2年～ 令和3年	総務常任委員会	SDGsを第5次新座市総合計画に活かす
令和4年～ 令和5年	総務常任委員会	自治体DXについて

9 常任委員会等視察状況

(1) 常任委員会等行政視察（令和2年4月から令和6年3月末日まで）

年度	委員会	期間	調査項目	視察地
令和2,3年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を見送り			
令和4年度	総務	10月25日～26日	西会津町デジタル戦略、自治体DXにおける官民共創と広域連携について	福島県西会津町
			スマートシティ会津若松について	福島県会津若松市
	文教生活	11月8日～9日	名古屋市学校施設リフレッシュプランについて	愛知県名古屋市
			CO ₂ ゼロで行うごみ収集事業について	京都府長岡京市
	厚生	10月25日～26日	泉大津市児童虐待防止ネットワークについて	大阪府泉大津市
			ごぼう総活躍のまちづくりプロジェクト	和歌山県御坊市
建設	10月5日～6日	パークPFIを活用した施設整備について	大阪府堺市	
		都市公園の整備について	大阪府吹田市	
令和5年度	総務	7月11日～12日	とやま未来共創について	富山県富山市
			射水市DXビジョンについて	富山県射水市
	文教生活	7月11日～13日	ゼロカーボンシティ実現に向けた取組について	北海道苫小牧市
			室蘭市生涯学習センター（きらん）整備運営事業について	北海道室蘭市
			えべつ市民カレッジについて	北海道江別市
	厚生	7月18日～19日	在宅介護総合特区（AAAシティおかやま）について	岡山県岡山市
			障がい者千五百人雇用事業について	岡山県総社市
	建設	7月12日～13日	上下水道施設を一体管理とした包括的民間委託について	石川県かほく市
スマートインターチェンジを利用したまちづくりについて			石川県能美市	
議会運営委員会	5月16日	オンライン会議について	茨城県取手市	

(2) 各会派による視察研修（令和5年4月から令和6年3月末日まで）

会派	日程	調査項目	視察地
政和会	令和5年7月25日	(1)旭川市の産業振興政策の概要 (2)（一社）旭川産業創造プラザについて	北海道旭川市
	7月26日	第5期恵庭市総合計画について	北海道恵庭市
	7月27日	千歳市防災学習交流センター「そなえーる」について	北海道千歳市
公明党	令和5年7月27日	子ども若者総合相談支援センターについて	愛知県豊橋市
	7月28日	学校施設開放事業について	兵庫県神戸市
由臨会	令和5年11月7日	・荒尾市立図書館の新たな取組について ・モールの活性化に関する連携協定	熊本県荒尾市
	11月8日	デジタルのまちづくり「大津町DX推進計画 ・アクションプラン」	熊本県大津町
		イベント、祭と行政の関わりについて	熊本県八代市
	11月9日	熊本市中心市街地グランドデザイン2050	熊本商工会議所

10 視察来訪状況（令和5年4月から令和6年3月末日まで）

来訪市名	来訪年月日	調査項目	人数
愛知県岡崎市	令和5年4月25日	子どもの放課後居場所づくり事業及び新座っ子ぱわーあっぷくらぶについて	3
福岡県福岡市	5月22日	ファミリーサポートセンター	3
静岡県焼津市	5月23日	にいぎビジネスサポートについて	8
島根県松江市	8月17日	ネーミングライツ事業について	7
広島県呉市	10月18日	にいぎGIGAスクールNEXT5.0「令和の日本型学校教育」の実現に向けた新座市の取組について	10
広島県府中市	10月24日	にいぎビジネスサポートについて	3
広島県大竹市	11月7日	にいぎビジネスサポートについて	10
埼玉県入間市	11月9日	・「新築5年目の議会フロアの構造、設備、機材の構成について」 ・「議会運営向上への結び付きについて」	13
鹿児島県指宿市	11月16日	にいぎビジネスサポートについて	8
三芳町	12月22日	本会議場の映像設備等について	9
熊本県八代市	令和6年1月11日	・新庁舎における議会運営について ・議会ICT化について	13
北海道帯広市	1月30日	・障害者福祉計画について ・シティプロモーションについて	4

11 議員研修会開催状況（令和5年4月から令和6年3月末日まで）

件名	日程	内容	場所
埼玉県市議会第5区議長会議員研修会	令和5年8月9日	テーマ 国際環境の変化と我が国の対応のあり方 講師 政策研究大学院大学教授 飯尾 潤 氏	朝霞市民会館
朝霞地区議長会議員研修会	令和5年11月10日	テーマ ポストコロナの議会改革 講師 高沖 秀宣 氏	志木市民会館 仮設会議室 (マルイファミリー志木8階)
新座市議会議員研修会	令和5年10月20日	テーマ ジェンダー平等、多様性のある政治 講師 上智大学 法学部教授 三浦 まり 氏	オンラインにより実施

1 2 市議会の広報

(1) 会議録

会議録は本会議、委員会、全員協議会、党・会派代表者会議について作成している。

ア 録音方式 デジタル音声反訳

イ 発行部数

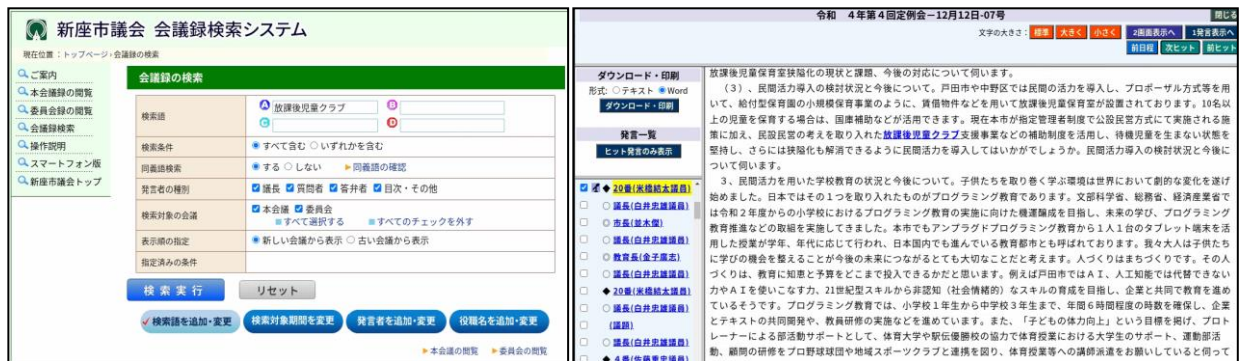
(ア) 本会議 1 回当たり 8 部 (年 4 回)

(イ) 委員会 1 部

(ウ) 全員協議会等 1 部

ウ 納 期 次期定例会の 7 日前まで (本会議のみ)

エ 閲 覧 現物閲覧又は市議会ホームページにおける会議録検索システム
<https://www.city.niiza.lg.jp/soshiki/52/kaigirokukennsakusisutemu.html>



会議録検索システムの画面(会議録の検索例)

(2) にいざ市議会だより

市議会だよりは、議案審議のあらまし、議案等の審議結果、一般質問、全員協議会、意見書・決議、請願・陳情等を掲載

ア 発行回数 年 4 回 (5/25 号、7/25 号、11/25 号、1/25 号)

イ 発行部数 5/25 号 79, 200 部 7/25 号 79, 300 部

11/25 号 79, 400 部 1/25 号 79, 500 部

ウ 配布方法 市広報紙と同時配布するほか、市内の公共施設、金融機関等及び市議会ホームページへの掲載 (PDF 形式) による



令和 5 年度発行「にいざ市議会だより」各号の表紙

(3) ホームページ

当市議会ホームページの特徴として、「開かれた議会づくり」、「議会の説明責任」等の観点から、平成25年第3回定例会からインターネット議会中継を開始した。

ア 開設年 平成12年

イ 主な内容

- (ア) 新着・更新情報
- (イ) 議長と副議長
- (ウ) 議員名簿
- (エ) 市議会のしくみ
- (オ) 議会日程・一般質問通告書
- (カ) 議案等の審議結果
- (キ) 請願・陳情
- (ク) 議会だより
- (ケ) インターネット議会中継（生中継、録画配信）
- (コ) 会議録
- (サ) 議長交際費
- (シ) 議員報酬等、行政視察受入れなど

ウ 新座市議会ホームページのアドレス（URL）

<https://www.city.niiza.lg.jp/soshiki/52/>

(4) 議会要覧 A4版 年1回発行



議場の様子

V 議会費

1 議員報酬等

令和6年4月1日現在

(1) 月額報酬

適用年月日	H15.4.1	H15.10.1	R6.4.1
議長	490,000円	463,000円	→
副議長	445,000円	420,000円	→
議員	423,000円	400,000円	→

(2) 期末手当支給率

適用年月日	H21.6.1	H21.12.1	H23.4.1	H26.12.1	H27.4.1	H27.10.1	H28.4.1	H28.12.1	H29.4.1	H29.12.1	H30.4.1
6月	1.45	→	1.40	→	1.475	→	1.50	→	1.55	→	1.575
12月	→	1.65	1.55	1.70	1.625	1.675	1.65	1.750	1.70	1.75	1.725

適用年月日	H30.12.1	H31.4.1	R1.12.1	R2.4.1	R2.12.1	R3.4.1	R4.6.1	R4.12.1	R5.4.1	R5.12.1	R6.4.1
6月	→	1.675	→	1.70	→	1.675	1.625	→	1.65	→	1.70
12月	1.775	1.675	1.725	1.70	1.65	1.675	1.625	1.675	1.65	1.75	1.70

※ 期末手当は、平成2年4月1日から報酬月額及びその報酬月額に0.20を乗じて得た額の合計額

2 費用弁償

(1) 旅費（平成5年7月1日から適用）

鉄道賃及び船賃、航空賃は実費支給、車賃については1km37円、日当は2,500円（宿泊を伴わない1都6県及び山梨県への出張を除く）、宿泊料1泊につき15,000円を支給する。

(2) 会議出席費用弁償

招集に応じ、会議又は常任委員会、議会運営委員会若しくは特別委員会に出席したときに支給する。

日額1,000円（平成17年4月1日改定）

3 政務活動費

1人当たり月額 20,000円

年額240,000円（平成13年4月1日制定）

※ 会派（1人も含む）に対して交付し、収支報告書及び領収書の提出を義務付けている。

4 議会運営委員会行政視察旅費

1人当たり年額 60,000円以内（平成21年4月1日改定）

5 常任委員会行政視察旅費（一泊の場合）

1人当たり年額 80,000円以内（平成27年4月1日改定）

6 議会予算

令和6年度当初予算

（単位：千円）

事業名	予算科目	金額
職員人件費	給料	36,076
	職員手当等	25,214
	共済費	12,766
一般事務	旅費	497
	需用費	417
	負担金、補助及び交付金	1
議会運営	報酬	125,796
	職員手当等	42,771
	共済費	36,905
	報償費	150
	旅費	4,325
	交際費	900
	需用費	704
	役務費	1,415
	委託料	0
	使用料及び賃借料	1,652
	負担金、補助及び交付金	978
政務活動費	負担金、補助及び交付金	6,240
議会会議録作成	委託料	13,267
議会会議録検索システム	委託料	1,096
	使用料及び賃借料	238
インターネット議会中継システム	委託料	2,429
市議会だより発行	需用費	5,000
合	計	318,837

（令和6年度新座市一般会計歳入予算説明書・一般会計事業別予算説明書 54-59頁を加工して作成）

Ⅶ 資料

1 歴代議長

令和6年4月1日現在

氏名	就任年月	退任年月	在任期間
昭和30年3月1日大和田町、片山村合併により新座町発足			
藤宮藤太郎	昭和30年3月1日	昭和30年4月27日	2 か 月
田中又市	昭和30年4月28日	昭和30年1月30日	10 か 月
橋本進爾	昭和31年3月5日	昭和35年2月25日	4 年
橋本進爾	昭和35年3月1日	昭和37年3月2日	2年1 か 月
橋本進爾	昭和37年3月3日	昭和38年4月17日	1年2 か 月
池谷鯉太郎	昭和38年5月14日	昭和39年2月25日	10 か 月
池谷鯉太郎	昭和39年2月29日	昭和43年2月25日	4 年
神谷東太郎	昭和43年2月28日	昭和45年10月31日	2年9 か 月
昭和45年11月1日 市制施行			
神谷東太郎	昭和45年11月1日	昭和46年3月20日	5 か 月
高橋正治	昭和46年3月20日	昭和46年5月25日	3 か 月
清水徳蔵	昭和46年5月25日	昭和47年2月25日	10 か 月
横田宗正	昭和47年3月7日	昭和50年5月19日	3年3 か 月
池谷鯉太郎	昭和50年5月19日	昭和51年2月25日	10 か 月
橋本善四郎	昭和51年3月9日	昭和53年3月9日	2年1 か 月
瀧島 浩	昭和53年3月9日	昭和55年2月25日	2 年
森田芳男	昭和55年3月12日	昭和56年4月3日	1年1 か 月
田中定一	昭和56年4月3日	昭和57年3月6日	1 年
田中定一	昭和57年3月6日	昭和59年2月25日	2 年
並木利志和	昭和59年3月6日	昭和61年3月4日	2 年
高橋初男	昭和61年3月4日	昭和63年2月25日	2 年
並木重男	昭和63年3月7日	平成元年6月5日	1年3 か 月
並木邦義	平成元年6月5日	平成2年3月2日	9 か 月
並木邦義	平成2年3月2日	平成4年2月25日	2 年
田中定一	平成4年3月5日	平成6年2月28日	2 年
長谷川宗順	平成6年2月28日	平成8年2月25日	2 年
並木平八	平成8年3月1日	平成10年2月27日	2 年
青木 勉	平成10年2月27日	平成11年6月21日	1年4 か 月
藤澤良明	平成11年6月21日	平成12年2月25日	9 か 月
小野信雄	平成12年3月1日	平成14年2月26日	2 年
小糸正文	平成14年2月26日	平成16年2月25日	2 年
三村邦夫	平成16年2月27日	平成18年2月24日	2 年
並木 傑	平成18年2月24日	平成20年2月25日	2年1 か 月
嶋野加代	平成20年2月27日	平成22年2月23日	2 年
森田輝雄	平成22年2月23日	平成24年2月25日	2年1 か 月
亀田博子	平成24年2月28日	平成26年2月20日	2 年
平野 茂	平成26年2月20日	平成28年2月25日	2年1 か 月
森田輝雄	平成28年2月29日	平成30年2月20日	2 年
島田久仁代	平成30年2月20日	令和2年2月25日	2年1 か 月
滝本恭雪	令和2年2月28日	令和4年2月21日	2 年
白井忠雄	令和4年2月21日	令和6年2月25日	2年1 か 月
島田久仁代	令和6年2月28日	在 任 中	

2 歴代副議長

令和6年4月1日現在

氏名	就任年月	退任年月	在任期間
昭和30年3月1日大和田町、片山村合併により新座町発足			
野島新吉	昭和30年3月1日	昭和31年1月30日	11か月
並木重五郎	昭和31年3月5日	昭和35年2月25日	4年
野島新吉	昭和35年3月1日	昭和37年3月2日	2年1か月
池谷鯉太郎	昭和37年3月3日	昭和38年5月14日	1年3か月
神谷東太郎	昭和38年5月14日	昭和39年2月25日	10か月
神谷東太郎	昭和39年2月29日	昭和43年2月25日	4年
高橋正治	昭和43年2月28日	昭和45年10月31日	2年9か月
昭和45年11月1日 市制施行			
高橋正治	昭和45年11月1日	昭和46年3月20日	5か月
石川忠次	昭和46年3月20日	昭和46年5月25日	3か月
川島義晴	昭和46年5月25日	昭和47年2月25日	10か月
橋本善四郎	昭和47年3月7日	昭和50年5月19日	3年3か月
瀧島浩	昭和50年5月19日	昭和51年2月25日	10か月
中村昭作	昭和51年3月9日	昭和53年3月9日	2年1か月
嶋田岩吉	昭和53年3月9日	昭和55年2月25日	2年
三木一明	昭和55年3月12日	昭和57年3月6日	2年
鳥田孝	昭和57年3月6日	昭和59年2月25日	2年
藤澤良明	昭和59年3月6日	昭和61年3月4日	2年
三木一明	昭和61年3月4日	昭和63年2月25日	2年
高橋治雄	昭和63年3月7日	平成元年5月10日	1年3か月
廣木壽俊	平成元年5月31日	平成2年3月2日	10か月
長谷川宗順	平成2年3月2日	平成4年2月25日	2年
須田健治	平成4年3月5日	平成4年7月7日	5か月
山崎利一	平成4年9月1日	平成6年2月28日	1年6か月
山崎利一	平成6年3月1日	平成8年2月25日	2年
古澤隆	平成8年3月1日	平成10年2月27日	2年
保坂フミ子	平成10年2月27日	平成12年2月25日	2年
田巻隆平	平成12年3月1日	平成14年2月26日	2年
尾崎吉明	平成14年2月26日	平成16年2月25日	2年
朝賀英義	平成16年2月27日	平成18年2月24日	2年
小鹿伸衛	平成18年2月24日	平成20年2月25日	2年1か月
工藤薫	平成20年2月27日	平成22年2月23日	2年
笠原進	平成22年2月23日	平成24年2月25日	2年1か月
笠原進	平成24年2月28日	平成26年2月20日	2年
石島陽子	平成26年2月20日	平成27年1月31日	1年
工藤薫	平成27年2月19日	平成28年2月25日	1年1か月
石島陽子	平成28年2月29日	平成31年2月19日	3年
鈴木明子	平成31年2月19日	令和2年2月25日	1年1か月
小野大輔	令和2年2月28日	令和6年2月25日	4年
助川昇	令和6年2月28日	在任中	

3 市議会議員

令和6年4月1日現在

議席番号	氏名	年齢	所属政党	会派	所属委員会等	選出回数
1	白井 忠雄	58	公明党	公明党	総務・12号線	6
2	鈴木 秀一	66	公明党	公明党	文教生活・12号線	4
3	片山 敏子	49	公明党	公明党	厚生・12号線	1
4	野中 弥生	61	公明党	公明党	◎総務・○議会改革	4
5	佐藤 重忠	55	公明党	公明党	◎文教生活・議会改革	4
6	伊藤 智砂子	61	公明党	公明党	○厚生・議会運営・議会改革	2
7	谷地田 庸子	61	公明党	公明党	建設・○議会運営・議会改革	2
8	川村 よしひさ	50	参政党	未来を創る会	文教生活・議会改革	1
9	鈴木 芳宗	47	無所属	未来を創る会	建設・◎議会運営・12号線	2
10	高邑 朋矢	70	無所属	市民と語る会	○建設・議会運営・議会改革	6
11	上田 美小枝	81	無所属	市民と語る会	文教生活・12号線	2
12	小野 由美子	59	日本共産党	日本共産党	◎厚生・12号線	2
13	小野 大輔	44	日本共産党	日本共産党	○総務・議会運営・議会改革	5
14	黒田 実樹	48	日本共産党	日本共産党	建設・議会改革	3
15	石島 陽子	61	日本共産党	日本共産党	文教生活・12号線	7
16	笠原 進	75	日本共産党	日本共産党	厚生・議会改革	9
17	島田 久仁代	50	無所属	未来を創る会	総務	5
18	田口 訓子	42	無所属	未来を創る会	総務・12号線	1
19	よねはし ゆうた	39	無所属	未来を創る会	厚生・◎議会改革	2
20	山口 歩	35	国民民主党	未来を創る会	厚生・議会改革	1
21	伊藤 信太郎	77	無所属	未来を創る会	文教生活・議会運営・○12号線	2
22	嶋野 加代	70	無所属	自民・維新の会	◎建設・議会改革	5
23	助川 昇	47	無所属	自民・維新の会	総務・◎12号線	3
24	堀内 博史	63	日本維新の会	自民・維新の会	建設・議会改革	1
25	鈴木 明子	61	無所属	自民・維新の会	○文教生活・12号線	4
26	池田 貞雄	66	無所属	自民・維新の会	厚生・議会運営・12号線	3

◎ 委員長、○副委員長、12号線：都市高速鉄道12号線特別委員会、議会改革：議会改革特別委員会

4 新座市議会インターネット中継 アクセス件数

(1) 生中継 (平成30年第1回～令和6年第1回)

定例会名	アクセス数 (件)	定例会名	アクセス数 (件)
平成30年第1回定例会	1,175	令和3年第1回定例会	1,201
第2回定例会	589	第2回定例会	832
第3回定例会	875	第3回定例会	1,101
第4回定例会	738	第4回定例会	965
平成31年第1回定例会	751	令和4年第1回定例会	1,340
令和元年第2回定例会	508	第2回定例会	909
第3回定例会	694	第3回定例会	1,112
第4回定例会	559	第1回臨時会	19
令和2年第1回定例会	1,232	第4回定例会	1,030
第2回定例会	587	令和5年第1回定例会	1,093
第1回臨時会	40	第2回定例会	1,089
第2回臨時会	77	第3回定例会	1,858
第3回定例会	918	第4回定例会	1,436
第4回定例会	1,033	令和6年第1回定例会	2,245

(2) 録画配信 (令和4年1月～令和5年12月)

閲覧時期	アクセス数 (件)	閲覧時期	アクセス数 (件)
令和4年 1月	224	令和5年 1月	155
2月	76	2月	123
3月	521	3月	343
4月	204	4月	151
5月	132	5月	174
6月	531	6月	493
7月	145	7月	192
8月	244	8月	106
9月	307	9月	613
10月	236	10月	206
11月	138	11月	111
12月	294	12月	586
合計	3,052	合計	3,253

5 新座市行政組織図

令和6年4月1日現在

